

## ■NTT 東日本バドミントン部の歴史

NTT 東日本バドミントン部は、昭和 30 年に「電電東京バドミントン部」として発足以来、50 年以上の歴史があり、厳しい練習を積み重ね数々の大会において好成績を残し、日本バドミントン界をリードする名門としての伝統を築き上げてきました。

昭和 60 年には、日本電信電話公社の民営化（日本電信電話株式会社）に伴い、チーム名を「NTT 東京」に変更、平成 11 年 7 月には、NTT の再編成（東日本電信電話株式会社）に伴い、チーム名を「NTT 東日本」に変更し、現在に至っています。

日本リーグ 2014 における成績は、男子 18 回目の優勝・女子は念願の初優勝を果たし初のダブル優勝となりました。また、全日本実業団大会でも、男子優勝・女子第 3 位の成績を収めています。

## ◇2014 年国内試合の主な成績

### ●バドミントン日本リーグ 2014 (9/13~12/28)

団体男子	優勝	(個人成績 最高殊勲選手賞： 桃田 賢斗 選手 殊勲選手賞： 大越 泉 選手・星野 翔平 選手 新人賞： 星野 翔平 選手)
団体女子	優勝	(個人成績 最高殊勲選手賞： 三谷 美菜津 選手 殊勲選手賞： 新玉 美郷 選手・渡邊 あかね 選手)

### ●第 68 回全日本総合バドミントン選手権大会 (12/1~12/7)

男子シングルス	準優勝	桃田 賢斗 選手
女子シングルス	準優勝	三谷 美菜津 選手
〃	3 位	橋本 由衣 選手
女子ダブルス	5 位	樽野 恵 選手・新玉 美郷 選手
〃	5 位	松尾 静香 選手・内藤 真実 選手(ヨネックス)
混合ダブルス	5 位	小松崎 佑也 選手・新玉 美郷 選手

### ●第 57 回全日本社会人バドミントン選手権大会 (8/29~9/3)

男子シングルス	3 位	竹内 宏気 選手
女子シングルス	優勝	橋本 由衣 選手
	5 位	渡邊 あかね 選手
女子ダブルス	優勝	松尾 静香 選手・内藤 真実 選手(ヨネックス)

### ●第 64 回全日本実業団バドミントン選手権大会 (7/2~7/6)

団体男子	優勝	(個人成績 男子最優秀選手賞 田児 賢一 選手)
団体女子	3 位	

### ●日本ランキングサーキット大会 (5/24~5/28)

男子シングルス	準優勝	和田 周 選手
女子シングルス	5 位	橋本 由衣 選手
〃	5 位	渡邊 あかね 選手
男子ダブルス	5 位	小松崎 佑也 選手・星野 翔平 選手
女子ダブルス	優勝	樽野 恵 選手・新玉 美郷 選手
〃	5 位	渡邊 あかね 選手・田中 志穂 選手(法政大学)
混合ダブルス	準優勝	小松崎 佑也 選手・新玉 美郷 選手
〃	3 位	川前 直樹 選手・渡邊 あかね 選手

## ◇NTT 東日本バドミントン部の URL

<http://www.ntt-east.co.jp/symbol/badminton/>以上

(以上)